

『SPring-8避難・消火訓練』

財団法人高輝度光科学研究センター
総務部総務課

平成14年3月19日午後、晴天のもとで赤穂消防署新都市分署の協力を得てSPring-8避難消火訓練を実施しました。訓練には財団、日本原子力研究所、理化学研究所の職員及び利用者を含む約180名が参加しました。

避難訓練は、SPring-8蓄積リング棟の実験ホール内で火災が発生し、けが人が出ているとの想定で行われ、参加者は中央管理棟前の広場等に避難しました。その後消火訓練として、屋外消火栓を使った放水訓練と消火器取扱訓練が行われました。

ここでは、写真により当日の訓練の状況をご紹介します。



リング棟内でけが人発生の想定です。



看護婦さんが応急処置を施しました。



救急車でけが人を搬送しました。



避難者は中央管理棟前広場に集合しました。



避難者の点呼を行いました。



消防署の方による講評が行われました。



屋外消火栓の放水訓練です。



放水開始です。



消火器取扱訓練です。



うまく消火できました。

SPring-8では供用開始以来、避難を伴うような災害は起こっていませんが、「災害は忘れたころにやってくる」との言葉を忘れず、常に危機管理意識を持ち、万が一の災害に備える取組みを進めていきたいと考えています。